

RPPC メールマガジン 第 833 号

リサイクルポート推進協議会（令和 2 年 7 月 22 日）

■事務局からのお知らせ

第 1 回 広報部会

日時：8 月 4 日（火）13:30～

場所：みなと総合研究財団 3 階会議室（WEB 参加可）

■会員主催や会員に関係した催し物（セミナーなど）の情報

NPO 法人山形県リサイクルポート情報センターのメルマガ第 5 8 号を添付します。

■リサイクルポートに関連する最新の情報

1. ブルーカーボン技術研究組合設立を認可。技術開発、クレジット認証等

国土交通省は 7 月 14 日、「ジャパンプルーエコノミー（JBE）技術研究組合」を我が国初となるブルーカーボン等に関する技術研究組合として認可し、交付式を行った。組合は桑江朝比呂港湾空港技術研究所沿岸環境研究グループ長が理事長を務める。

沿岸域の藻場や浅場等に生息するアマモ等海洋植物に CO₂ として取り込まれた炭素（ブルーカーボン）は、世界的に温室効果ガス削減に向けた取組が推進される中、CO₂ の吸収源としてのポテンシャルが高いことから注目度が増している。

我が国においてもブルーカーボンに関する検討として、2018 年にみなと総合研究財団、港湾空港総合技術センターが設置した研究会が CO₂ 吸収量見込み量等を取りまとめたほか、昨年には国交省が有識者等で構成する「地球温暖化防止に貢献するブルーカーボンの役割に関する検討会」を設置し、CO₂ 吸収源としての活用に向けた検討を進めている。

2. 土木学会、パンデミック検討委が声明。強靱なインフラに転換を

土木学会の「土木学会パンデミック特別検討会（委員長・家田仁土木学会会長）」は 7 月 14 日、「COVID-19 災禍を踏まえた社会とインフラの転換に関する声明～新しい技術と価値観による垂直展開～」を取りまとめ、公表した。検討会では、世界中が新型コロナウイルスによるパンデミックを経験したこの新たな未来を「ポストパンデミック時代」と位置づけ、社会とインフラに関して現状認識及び今後の方向性について幅広い視点で議論した。声明では、ポストパンデミック時代のインフラの進化と転換を図ることや、積極的なパラダイムシフトの推進と「防疫」社会の具体的実現に向けた新たな認識等を示している。

3. 名古屋港金城ふ頭再編事業が進捗、岸壁築造工事等順次発注

中部地方整備局名古屋港湾事務所は、名古屋港金城ふ頭（マイナス 12 ㍍岸壁）の再編改良事業で今年度、WTO対応（6・9 億円以上 15 億円未満）、並びに 2・5 億円以上 6・9 億円未満としての岸壁築造工事の 2 件の発注を予定している。いずれも岸壁築造とケーソン製作を内容とする工事で、ケーソン本体の製作は同 2 件の工事で全て完了する。

金城ふ頭地区のふ頭再編事業は老朽化が進み、くし形になっていた旧ふ頭の前面を締め切り、水深 12 ㍍延長 260 ㍍（取付部含め 290 ㍍）の多目的国際ターミナル（耐震強化岸壁）として整備する。

4. 姫路港広畑地区の国際物流T、施工計画検討業務手続き

近畿地方整備局神戸港湾事務所は、姫路港広畑地区に計画されている国際物流ターミナルに係わる施工計画の検討を行う。現在関連する業務の手続きを進めている。マイナス 14 ㍍岸壁、泊地、臨港道路等が対象。神戸港湾事務所では、今年度予算化されている事業化検証調査費を通じて別途、事業評価を算出する調査を今後開始することにしており、これから手続きに入る施工計画の検討では、事業予算が計上され次第対応できるよう事前準備を進める。

5. 小名浜港の藤原・大剣ふ頭機能強化、福島県が基盤整備検討調査へ

福島県は国土交通省の「官民連携による地域活性化のための基盤整備推進支援事業」の採択を受け、小名浜港藤原ふ頭・大剣ふ頭地区における物流機能強化のための基盤整備検討調査を実施する。事業費は 3400 万円（国費 1700 万円）。

福島県が促進しているバイオマス発電及び風力発電導入に向けた取り組み並びに新たな産業の誘致に伴い、港湾機能の強化を図るため、民間事業者によるバイオマス発電の燃料及び風力発電部品の荷揚げ並びに工場新設の活動に合わせて、港湾施設整備に係る需要推計予測、港湾施設（岸壁等）の概略設計、事業費の算出等を行う。

【港湾空港タイムス 07 月 20 日号から編集】

////////////////////////////////////

発行者：RPPC 広報部会

部会長：新谷 聡 りんかい日産建設（株）

部会員：丸岡 裕人 日本製鉄（株）

友歳 巖 五洋建設（株）

川田 延也 東京都

齋藤 憲雄 山形県リサイクルポート情報センター

リサイクルポート推進協議会 事務局

一般財団法人みなと総合研究財団（内） 担当：押田、清水、安田

URL: <http://www.rppc.jp/> E-mail: rppc_jimukyoku@wave.or.jp

////////////////////////////////////

■会員主催や会員に関係した催し物（セミナーなど）の情報がありましたらご連絡ください。

開催案内等の情報をメルマガで配信致します。

■メルマガ配信先に変更がある場合、事務局までご連絡ください。

■メルマガに関するご意見、ご要望がありましたらご連絡ください